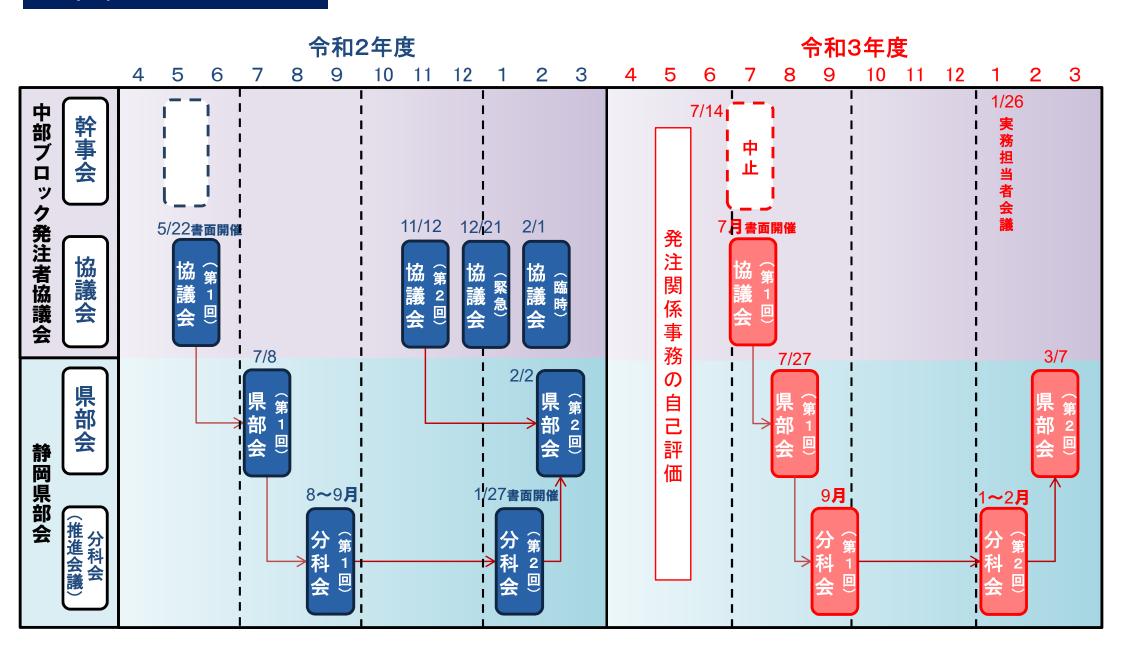
静岡県部会 令和3年度取組状況

静岡県 技術調査課令和4年3月

県部会スケジュール



これまでの県部会の重点項目・目標

(1)施工時期の平準化

【目標】R4年度までに、平準化率α·βを0.6以上

【実績】R1: a=0.45 ⇒ R2: a=0.55 (※各市町平準化率の平均値)

(2) 週休2日工事

【目標】R4年度までに、全市町で「週休2日工事」、「適正な工期設定」を実施

【実績】「週休2日工事」の発注 R2:14市町【40%】 ⇒ R3:20市町【57%】

「**適正な工期設定」**の実施 R2:13市町【37%】 ⇒ **R3:19市町【54%**】

(3) 適切な設計変更

【目標】R2年度までに、全市町で「設計変更ガイドライン」を整備

【実績】「設計変更ガイドライン」の整備状況 R2:33市町【94%】 ⇒ R3:全35市町【100%】

(4) 低入札価格調査基準または最低制限価格

【目標】R3年度までに、全市町で「低入札価格調査基準」または「最低制限価格」を導入

【実績】 工事での導入 全35市町【100%】で導入済み

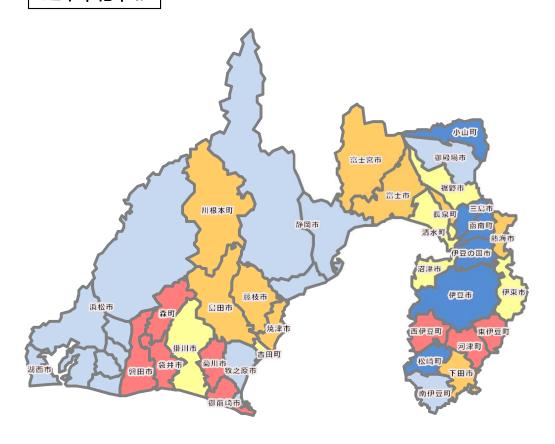
業務での導入 R2:16市町【46%】 ⇒ R3:21市町【60%】

(1)施工時期の平準化

【目標】R4年度までに、平準化率α·βを0.6以上

【実績】R1: a=0.45 ⇒ R2: a=0.55 (※各市町平準化率の平均値)

R2平準化率 α



R2平準化率 α

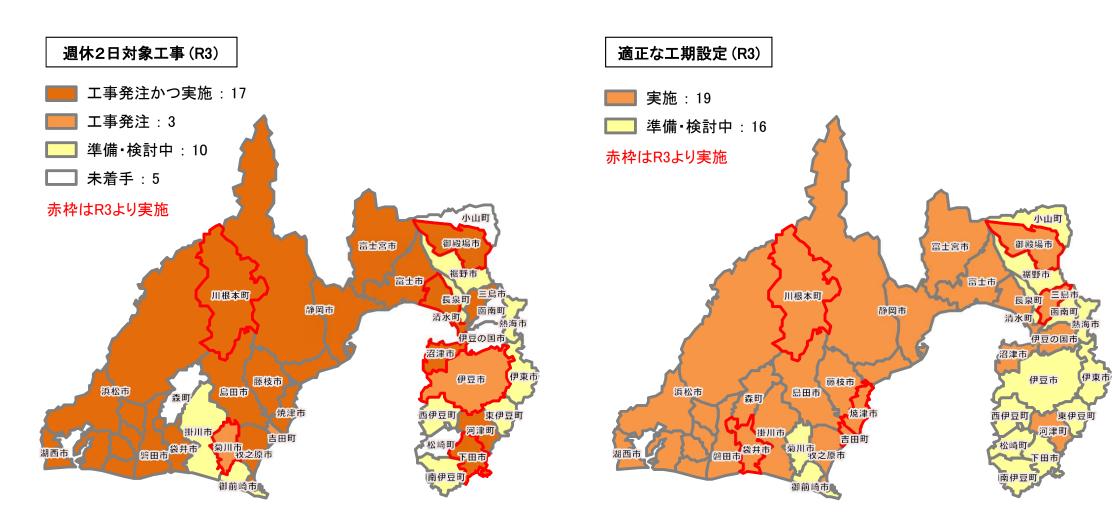
а	機関名	計
0.8以上	松崎町、三島市、伊豆市、伊豆の国市、函 南町、小山町	6市町
0.6~0.8	南伊豆町、御殿場市、静岡市、牧之原市、 浜松市、湖西市	6市町
0.5~0.6	伊東市、沼津市、裾野市、清水町、吉田町、掛川市	6市町
0.4~0.5	下田市、熱海市、長泉町、富士宮市、富士市、焼津市、藤枝市、島田市、川根本町	9市町
0.4未満	東伊豆町、河津町、西伊豆町、磐田市、御 前崎市、袋井市、菊川市、森町	8市町

(2)週休2日工事

【目標】R4年度までに、全市町で「週休2日対象工事」、「適正な工期設定」を実施

【実績】週休2日対象工事を発注した市町 R2:14市町【40%】 ⇒ R3:20市町【57%】

適正な工期設定を実施している市町 R2:13市町【37%】 ⇒ R3:19市町【54%】

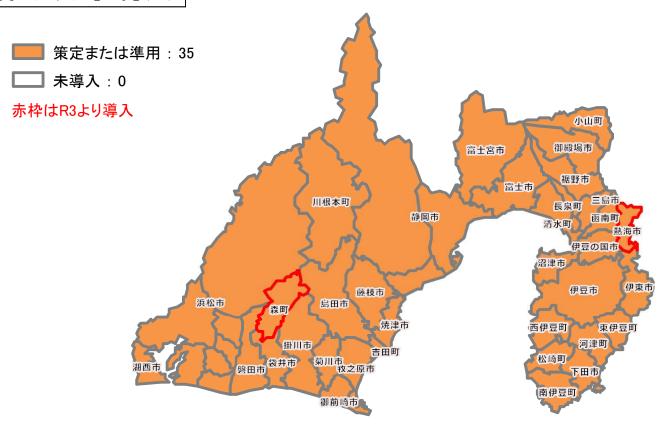


(3)適切な設計変更【工事】

【目標】 R2年度までに、全市町で「設計変更ガイドライン」を整備

【実績】R3:<u>全35市町</u>で導入

設計変更ガイドライン【工事】(R3)

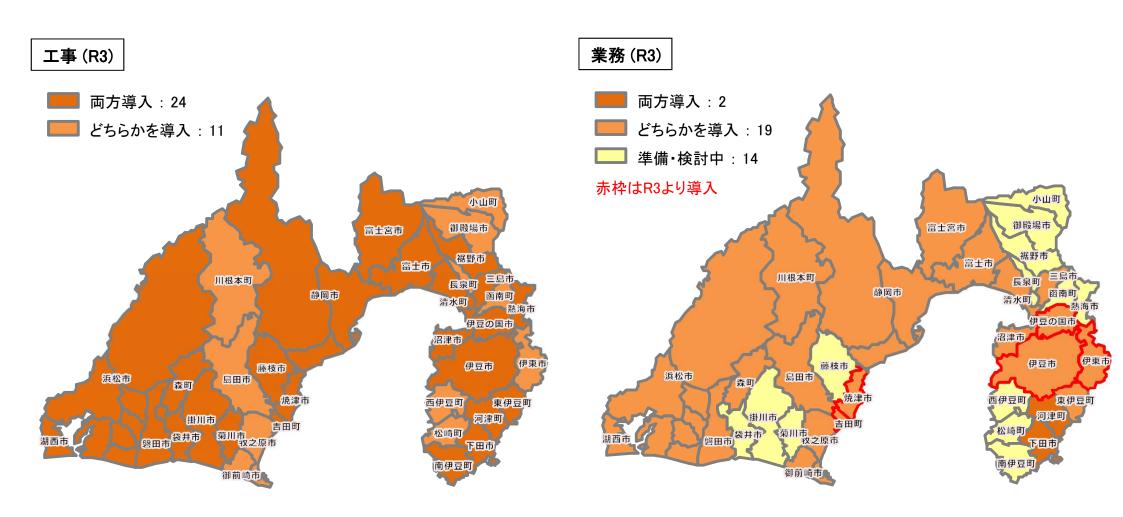


(4)ダンピング対策【工事・業務委託】

【目標】R3年度までに、全市町で「低入札価格調査基準」または「最低制限価格」を導入

【実績】工事:<u>全35市町</u>で導入済み

業務委託:導入済みの市町 R2:16市町【46%】 ⇒ R3:21市町【60%】



品確法改正

R1 R2 R3 R4 H26 ~ H30 品 品確法改正(H26) 品確法改正(R1.6) 確 **運用指針改正**(R2.1) **運用指針改正**(H27.1) 法 発注者協議会中部ブロック 全国統一指標 新·全国統一指標(R2.5) 【中部】自己評価指標 新·【中部】自己評価指標(R2.11) 15項目 工事9項目、業務6項目 中部重点項目(H30) ·平準化 ·週休2日工事 ・設計変更ガイドライン 静 県部会設置(H27.2) 分科会設置(R1.8) 県部会ロードマップの見直し 岡 県部会重点項目・ロードマップ(R2.2) ·平準化 •週休2日工事 ・設計変更ガイドライン ·低入札価格調査基準·最低制限価格 目標期間:R2~R4

自己評価指標•目標值

総合評価落札方式の導入状況

工事

業務

新·自己評価指標

県部会

新·自己評価指標

県部会

利*日し計画指標			元			机*日心计侧指标	不叫五	
		指標	目標値 (R6)	目標値 (R4)		指標	目標値 (R6)	目標値 (R4)
	1	適正な予定価格の設定	100%	-	1	適正な予定価格の設定	100%	-
	2	低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定	100%	100%	2	低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定	100%	100%
	3	平準化率	0.8	0.6	3	平準化率(第4四半期納期率)	0.4	-
	4	適正な工期設定	100%	100%	4	適正な履行期間の設定	100%	-
	5	週休2日工事の実施状況	100%	1件以上	5	設計変更ガイドラインの策定・活用	100%	-
	6	設計変更ガイドラインの策定・活用	100%	100%	6	総合評価落札方式の導入状況	100%	-
	7	建設ICTの活用状況	100%	-				
ĺ	8	受発注者間の工事情報の共有状況(ASP)	100%	-		新・全国統一指標		

⇒ 新たに設定された自己評価指標・令和6年度目標値を踏まえ、県部会ロードマップを見直す

100%